

● 「1秒以上」自動改札機にしっかりタッチしてください

⇒自動改札機のカード読み取り部に、しっかり「1秒以上」・「ご自身の身体よりも前方で」タッチしてください。しっかりタッチしないと、処理不完全となり、次回ご利用いただけなくなる場合があります。

⇒自動改札機で正しく処理できた場合は「ピッ」または「ピピッ」等の音が鳴ります。「ピンポン」と鳴った場合は、扉が閉まらなくても処理不完全の可能性がありますので、再度タッチいただくか、駅係員までお問合せください。

● ICカード(PiTaPa、ICOCA等)は、1枚だけでご利用ください

⇒2枚以上のICカードを同一パスケースに入れている場合、改札機で正常に処理することができません。市販の磁界を遮断するシート等を用いてのご利用は、正常な処理の妨げとなりますので、ご使用はお控えください。

● 他の乗車券類と組み合わせてのご利用はできません

⇒ICカード(PiTaPa、ICOCA等)と他の磁気定期券や回数券・きっぷ等と組み合わせてご利用することはできません。当社線以外の他社線と跨ってのご利用で、他の乗車券類が接続駅まで有効なものであっても併用してご利用することはできません。

⇒1回のご乗車につき、複数のICカード(PiTaPa、ICOCA等)を併用してのご利用もできません。乗車駅から降車駅まで1枚のICカードをご利用ください。



IC定期券をご利用のお客様は
次ページもご覧ください。



● IC定期券の区間・**期限切れにご注意**ください

⇒IC定期券の有効区間外・**期限切れ**後は、チャージ残額から**普通運賃が差し引かれます**（PiTaPaの場合、ポストペイ交通利用となり、普通運賃相当額が適用されます）。

⇒うっかりIC定期券の継続購入を忘れても、**さかのぼってIC定期券をご購入いただくことや、普通運賃のご返金には応じかねます**ので、あらかじめご了承ください。

（期限切れ後の交通利用ができないように設定することも可能です。主要駅の窓口でお問合せください。）

■ 期限切れ後の交通利用(設定)⇒	する	通常IC定期券ご購入時は こちらの設定	期限切れ後も (普通運賃相当額で) 交通利用が できます 。
	しない	主要駅の窓口で 設定変更できます	期限切れ後の交通利用は (定期区間を問わず)できません 。

■ IC定期券の期限切れ後は、**改札出場時の音が変わります**

IC定期券の通用期間内	期間切れ後		
	<p>(注)通常の普通旅客運賃が適用されます。</p> <table border="1"><tr><td></td><td></td></tr></table>		
<p><期限切れ1週間前から></p>			

(※)チャージ残額が1000円以下の場合、2回⇒3回鳴動になります。